

協和工業株式会社(<http://www.kyowa-industry.jp/>)

コース名：有接点シーケンス制御による電動機制御の実務

在職者訓練(能力開発セミナー)「有接点シーケンス制御による電動機制御の実務」を受講された協和工業株式会社の社員様にお話をお伺いしました。

協和工業株式会社は、新幹線鉄道車両の検査修繕・空気調和装置設置工事・機械設備設置工事等の分野において、昭和 25 年創業以来 60 有余年の長い歴史を持つ技術企業であり、常日頃より品質向上・労働安全衛生活動の活性化・環境保全活動の推進を図ることで社会に貢献されています。



受講動機

鉄道車両・空気調和装置・機械設備等のメンテナンスを行っていく上で、電気設備に関する専門性の強化については日々取り組んでいるところですが、複数の社員が国家検定に合格した技能士となることで、その後の OJT を含めた社全体のスキルアップも含めた体制を作っていきたいと考えておりました。

しかし、技能士となるためには独学だけでは設備も足りませんし、指導する人材もいません。そこで、ポリテクセンター宮城の能力開発セミナーを受講することで、それらの問題の解決を図るため受講いたしました。

ポリテクセンター宮城の能力開発セミナーは電気設備分野だけでなく、機械保全に関するコースも受講しており、その際も社員のスキルアップに役立てることができました。

能力開発セミナーを受講して役に立ったこと

能力開発セミナー受講前の私のスキルは、有接点シーケンス制御装置に関する基礎的な取り扱いを主とした社内認定資格及び配線作業を中心とした施工にとどまっておりましたが、本セミナーを受講することにより、制御に関する理論から回路図の見方と制御内容を体系立てて学ぶことができ、図面を見て制御内容を把握しつつ制御盤を 1 から組み上げることができるようになりました。

これにより、制御回路点検についての理解も深まりました。

今後は、配線仕上げに関して束線、ダクト施工の精度を向上させつつ時間の短縮も図り、技能士が取得できるようスキルアップしていきたいと考えております。

将来的には社内でそうした指導ができる立場として活躍していきたいです。